

一般社団法人日本小児血液・がん学会
令和5年度(2023年度) 定時社員総会議事

1. 日 時:2023年6月30日(金) 15時00分から16時30分まで
2. 場 所:ZOOM ウェビナー
3. 出 席 者:社員(評議員)総数 284名 この議決権数 284個
 出席社員(評議員) 211名(委任状を含む) この議決権数 187個
4. 出席理事:大賀 正一(理事長)、菱木 知郎、真部 淳(第65回学術集会会長)(以上副理事長)、
 小川 千登世、高橋 義行、多賀 崇、奥山 宏臣、滝 智彦、塩飽 仁、藤 浩、家原 知子、
 大植 孝治、加藤 元博、木下 義晶、富澤 大輔、山崎 文之、義岡 孝子(以上理事)
5. 出席監事:渕本 康史、堀 浩樹(以上監事)
6. 議 長:大賀 正一

以上のとおり定足数に達したので、定款の規定により理事長 大賀正一は開会を宣した。まず逝去された会員へ黙祷をささげた後、議事に入った。

第1号議案 議事録署名人の選任の件

議長は、議事録署名人について、本日出席の家原知子評議員と 奥山宏臣評議員の2名を指名し、その承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

第2号議案 令和4年度事業報告

議長は、令和4年度事業報告について詳細に説明し、その承認を全員に諮ったところ、異議なく承認された。

第3号議案 令和4年度収支決算報告

議長は、庶務・財務委員会菱木知郎担当理事に報告を依頼し、菱木理事より令和4年度収支決算が示され、続いて渕本康史監事、堀 浩樹監事から監査報告がなされた。議長が承認を全員に諮ったところ、異議なく承認された。

第4号議案 評議員選出、資格更新、資格喪失の件

議長は、評議員等資格審査委員会 藤浩担当理事に報告を依頼した。藤理事より、14名の新規申請、12名の資格更新、4名の資格喪失についての委員会審議結果が資料に示され、それぞれその審議を諮ったところ、全員異議なく承認された。

第5号議案 名誉会員推戴の件

議長より、名誉会員について、理事会より2名の推戴案が示され、その承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

(報告事項)

1. 令和5年度事業計画について

議長より、令和5年度事業計画について報告がなされた。

2. 令和5年度収支予算について

議長は、庶務・財務委員会菱木知郎担当理事に報告を依頼し、菱木理事より令和5年度収支予算について報告がなされた。

3. 庶務報告

議長は、庶務・財務委員会菱木知郎担当理事に報告を依頼し、菱木理事より令和4年度庶務報告がなされた。

4. 委員会報告

議長より、委員会活動状況について概説がなされ、一部担当理事から補足説明する形で、資料をもとに、以下の報告がなされた。

<評議員等資格審査委員会>

- ・新規評議員申請者の適格審査、評議員資格更新、資格喪失に関する審査を実施

<学術集会プログラム委員会>

- ・上級演題を中心とした学術集会プログラム内容の作成
- ・演題採否や学術集会開催に関する課題の検討

<学会誌編集委員会>

- ・日本小児血液・がん学会雑誌 59 巻 4 号、5 号の公開
- ・編集委員会報告
- ・令和5年度上半期計画

<診療ガイドライン委員会>

- ・小児白血病・リンパ腫診療ガイドライン、小児がん診療ガイドライン 2016 改訂作業
- ・2022 年 10 月以降、8 件の転載許諾に対応

<学術・調査委員会>

- ・症例登録事業
- ・疾患登録年次報告体制の整備
- ・関連班研究との連携
- ・疾患登録データ利用申請への対応

<疾患委員会>

疾患委員会は、7つの小委員会で活動しており、各小委員会(血小板委員会、造血細胞移植委員会、再生不慮性貧血・MDS 委員会、止血血栓委員会、白血病・リンパ腫委員会、組織球症委員会、固形腫瘍検討委員会)の活動内容が報告された。

<教育・研修委員会>

- ・教育セミナーの開催
- ・日本小児血液・がん学会学術集会での教育セッションの実施
- ・全国各地7会場での地区セミナーの開催と、3回の小児医療に携わる医師に対する緩和ケア研修会(CLIC)の開催

<専門医制度委員会>

- ・暫定指導医制度の廃止(2023 年 3 月 31 日)

- ・2023年5月:専門医研修施設の現況調査の実施
- ・日本専門医機構の認定サブスペシャリティ領域専門医への申請を、日本小児科学会に属する他分科会4領域(神経、新生児、循環器、臨床遺伝)とともに、小児科領域サブスペ連絡協議会を通じて実施。審査結果の通知は2023年後半以降になる見込み。
- ・2名の委員増員の実施。

【認定状況】

専門医	358名
指導医	175名
専門医研修施設	105施設
認定研修施設	44施設
- 単独施設	22施設
- 施設群	22施設
関連研修施設	61施設
小児がん認定外科医	111名
みなし指導医	1名
研修集会	19研修集会

【資格更新状況】

小児血液・がん専門医第4回資格更新

対象者 31名 資格更新者 16名(問い合わせ中 8名、猶予 3名)

小児血液・がん指導医第4回資格更新

対象者 6名 資格更新者 4名(猶予 0名)

小児がん認定外科医第8回資格更新

対象者 10名 資格更新者 4名(問い合わせ中 6名、猶予 0名)

研修集会第7回資格更新

対象集会 2 認定更新集会:0(問い合わせ中 1)

※第9回専門医認定試験/第2回認定外科医試験を2023年9月16日17日に実施予定

<社会・広報委員会>

- ・ホームページ上での本学会活動の広報
- ・国、厚労省や他学会などからのお知らせ
- ・各種団体から学会ホームページのリンク
- ・ホームページのリニューアル
- ・JSPHO 会員用ニュース
- ・第31回日本医学会総会の参加および登録推進について

<保険診療委員会>

- ・小児がんのドラッグラグ緩和に関する要望書(2022年10月)
- ・「カプラシズマブ製剤の在宅自己注射指導管理料算定対象薬剤への追加」要望書
- ・2024年度診療報酬提案書
- ・本学会が共同提案学会となることになった。

殺菌能検査(未収載)、グロブリンクラス別ウイルス抗体価ヒトパルボウイルス B19(既収載);日本小児感染症学会

がん患者妊孕性相談指導料;日本緩和医療学会

血液製剤院内分割加算・輸血管管理料 III;日本輸血・細胞治療学会

・PCR-MRD 検査施設認定の更新審査

・日本医師会疑義解釈委員会から供給停止予定品目の確認依頼

・AMED 医薬品等規制調和・評価研究事業「小児医薬品の早期実用化に資するレギュラトリーサイエンス研究」

・ロイコボリン注供給停止について

・オルガラン製剤の販売中止

・ネオクリティケア製薬株式会社からの供給停止について協議のうえ、追認した(2023年2月)

・未承認薬・適応外薬の要望

日本血液学会による、AIHA に対するリツキシマブの適応拡大要望において国内関連学会として共同提案(2023年2月)

<国際委員会>

・JSPHO 学術集会日韓シンポジウム

・KSPHO 学術集会演者推薦

・WHO Global Initiative for Childhood Cancer Project

<長期フォローアップ・移行期医療委員会>

計7回の長期フォローアップ・移行期療検討委員会と5回の研修会を全国で実施したこと、移行期医療の取り組みについて、E-learning システムの作成中であることが報告された。

<遺伝性腫瘍委員会>

・造血器腫瘍厚生労働科学研究

・造血器腫瘍における遺伝子パネル検査の提供体制構築およびガイドライン作成

・臓器横断的ゲノム診療のガイドライン第3版の補遺版を作成中

・今後10年間に取り組むべき研究の方向性

<女性医師活躍支援委員会>

・第65回小児血液・がん学会学術集会「第3回女性医師活動支援シンポジウム」開催

5. 第65回日本小児血液・がん学会学術集会報告の件

第65回学術集会真部淳会長より準備状況について報告された。

・会期:2023年9月29日(金)~10月1日(日)

・会場:ロイトン札幌(北海道)

・テーマ「心と体に優しい治療を目指して(仮)」

6. 第66回日本小児血液・がん学会学術集会報告の件

第66回学術集会足立壯一会長より準備状況について報告された。

・会期:2024年12月6日(金)~12月8日(日)

・会場:国立京都国際会館(京都府/会長名で契約済み)

・テーマ:Always with You ~がんの子どもに寄り添う臨床と研究~)

7. 第67回日本小児血液・がん学会学術集会報告の件

第67回学術集会田尻達郎会長より、現在日程調整中であることが報告された。

8. その他

・SIOP ASIS 2024 の横浜開催について

・JCCG 新理事長について

議長は、以上をもって一般社団法人 日本小児血液・がん学会の定時社員総会に関するすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長ならびに議事録署名人がこれに記名押印する。

令和5年6月30日 一般社団法人日本小児血液・がん学会 定時社員総会

議長 大賀 正一

議事録署名人 家原 知子

議事録署名人 奥山 宏臣